

一人の力は小さくても大勢なら大きな力に。



井下 由美さん

私の故郷、長崎の対馬には海外からの漂着ごみが多く流れます。移住した香川で海ごみ講座を受け、これ以上ごみを海に残したくない、将来の子どもたちに背負わせたくないと思い、ビーチクリーン活動を開催したり、講座のお手伝いをしています。皆さんとご一緒できるのを楽しみにしています。



海ごみ問題に新しい技術と挑戦を！



江川 裕基さん

漁師さんと共に実施している漂流ごみの回収技術開発活動を軸に、ビーチクリーンや啓発活動を行っています。世界的に海洋ごみ問題は悪化しており、解決策はまだありません。海ごみを減らすには、新しい技術と挑戦が必要だと思っています。役割分担をしながら協力して、一緒に取り組みましょう。



海ごみ問題を多くの人に知ってほしい。



大塚 久志さん

数年前から津田の松原を中心に海岸清掃を行ってききましたが、一旦きれいになってしまえばとまたすぐごみがたまってしまいう状況が続いていました。私一人では限りがあるので、多くの人に海ごみ問題を知ってもらい、将来にわたって美しく豊かな海を守るよう活動していきたいです。

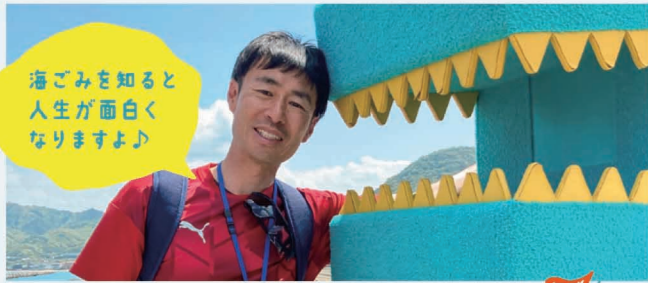


日々の生活が海ごみに直結しているんです。



岡 加依子さん

海ごみのことを学ぶにつれ、ごみはポイ捨てなど悪意あるものだけではないことを知りました。自分の出したごみが海に流れ、生き物に影響を与えているかもしれない。だとしたら「出すごみを減らし、モノを大切にしよう」と思うように。ラジオを通じ一人でも多くの人の心を動かす原動力になりたいと思います。



海ごみを知ると人生が面白くなりますよ。



岡内 博信さん

高校で生物を教えながら、生徒とビーチクリーンを行っています。活動を行うと、今まで気付かなかった世界が見える。何かをしたくなり、同じ気持ちの仲間が増えます。ごみを減らすとすると小さな行動が、多くの人を巻き込み、人生が少し面白い方向に動きだす。そんな体験と一緒にしてみませんか？



海に行かなくてもできることもありますよ。



片岡 裕子さん

ふと語られて、面白そうと参加してから、気がついたらかがわ海ごみリーダーになっていました。ごみを減らす、もったいない精神もあり、海に行かなくても陸でもできる活動もお手伝いしています。ちょっとしたところで考えることも、参加することもできます。一緒に、気軽に楽しんでみませんか？



今日より明日が素敵になるように！



木村 見子さん

ごみをするために作ったんじゃない！みんなのために活躍してくれ、それぞれ名前もあつたのに、今はまとめてごみ…。1回きりでは淋しい。モノとも深く関わり、大好きなモノと暮らしたい！そんな明日のために頑張っています。人が優しく暮らせば、地球も優しくしてくれると信じて活動しています。



仲間と楽しみながら取り組んでいます。



幸池 麻美さん

ある活動で海ごみの国際的な調査手法に触れ、私も目の前の海から、世界へ向けてできることがあると感じました。海が好きで、海ごみ講座やイベントでお手伝いをしたり、海の生き物に関する講座をしたりしています。マイボトルを利用するだけでも立派な活動。できることから初めませんか？

まずは、海ごみ問題を、かがわ県民一人ひとりの問題として考えよう。



みんなが笑顔になる未来を！



佐々木 春日さん

環境問題に関心があり、自分にできることは…と考えていたころ、かがわ海ごみリーダーと出会いました。瀬戸内でのごみ拾いは小さく感じますが、世界の海をキレイにしています。使い捨てプラスチックを使わない、ごみは分別して捨てるなども同様。今できる小さな習慣で地球の未来を変えませんか？



未来の子どもたちへ美しい瀬戸内海を。



佐藤 良夫さん

美しい海を、瀬戸内海を、未来の子どもたちへ。そんな想いから同級生などに呼びかけ、さぬき市の海岸を中心にごみ拾いを行っています。できるときに、できることを。一人でも多くの仲間が増えれば良いですね。



海ごみへの関心をもっとたくさんの人に。



斉 威さん

誰もが気軽に参加できるワークショップを開催する環境団体で活動しています。ワークショップを通じて、海ごみへの理解が高まり、参加した方の行動によってまた周囲にも広がれば、恵みと潤いを与えてくれる豊かな瀬戸内を、未来へ受け継ぐために、あなたもワークショップに参加してみませんか？



遊びから生まれる、海を守りたい気持ち。



高橋 真央さん

年がら年中、海や川や山で遊んだり、キャンプをしたりしています。自然の中での遊びを通じて、美しい自然を守りたい気持ちが溢れ出てくるような、そんなビーチクリーン活動を目指しています。みんなで楽しく海をきれいにしましょう！



きちんと捨てる、見つけたら拾う、それだけ。



田中 秀典さん

普段は地元の小豆島で海岸清掃を行っています。小豆島でも道路や川、海岸でごみを見かけます。捨てられたごみばかりではありません。つい落としてしまったもの、知らない間に飛んで行ったものなどもたくさんあります。ごみはきちんと捨て、見つけたら拾いましょう。それだけで海ごみは減らせます。



私が出来ること！海ごみを拾うこと！



田中 真利子さん

海はごみを拾う場所だけでなく、自然豊かな場所であって欲しい。一人より二人、二人より三人！！一緒に活動する仲間が増え、まずは、瀬戸内の海が自然豊かな海に戻っていきますように…。私の出来る範囲で、無理なく出来ることをしていきたいです。



海の楽しさを知ることからはじめよう。



谷 光承さん

NPO法人で海ごみを減らす活動などを行い、趣味の魚釣りと一緒に年間150回以上は海に行きます。海ごみを減らすには、「海ごみのことを知り、自分ごとと捉えること」「海への関心を高めること」が必要。そこで、単にごみを拾うだけでなく、海の楽しさを伝えられるような活動を心がけています。



一人ひとりができることをやっぺいこう。



戸井 裕孝さん

香川県の里山で林業に関わっています。以前、沖縄県西表島にてネイチャーガイドをしていた時、海岸の砂浜にプラスチック容器などがたくさん漂着していたことをきっかけにビーチクリーンを開始。自然は永遠ではありません。美しい地球を未来に残すため、皆さんができることをやっぺいしましょう！



県民の皆さんとっしょに海ごみを減らす「仲間」、それが海ごみリーダーだと思っています。



森田 桂治さん

小学生の頃、父に連れられて海釣りによく行きましたが、釣りにはずかしくて、砂浜で貝や石を探していました。今で言うビーチコーミングです。その趣味は社会人になっても続けていましたが、30歳でリターンした瀬戸内海にはたくさんのごみ…。自然に海岸清掃の活動をするようになりました。香川県の海ごみ対策の取り組みに協力するようになり、県民を牽引するリーダーが必要だと感じました。仲間を増やさないといけないと思ったんです。今では主体的に動く海ごみリーダーが増え、ビーチクリーンや海ごみ学習が毎週のように開催されています。海ごみリーダーは「先生」ではなく、みんなと一緒に取り組む「仲間」であればと思います。ただし、求められた時は専門的なアドバイスもできるように。スキルアップを目指し、リーダーみんなで研鑽していきたいですね。



香川県環境管理課 香川海ごみ情報





お気に入りのマイボトル生活、はじめよう。



長井 佐知子さん

瀬戸内の島を訪れた際、海岸に打ち上げられた大量のごみを目にしたことが、海ごみについて考えようと思ったきっかけ。目の前に広がる瀬戸内海は世界に誇れる美しさです。気軽に海を楽しみ、身近にできる取り組みとして、お気に入りのマイバック・マイボトルを取り入れた生活から始めてみませんか。



一人ひとりが意識を変えていきましょう。



日高 良和さん

女木島で宮司をしています。海に囲まれた島は、海の汚れに敏感です。観光客の多い夏は、自販機のごみ箱にペットボトルや缶以外のごみがあふれますし、浜辺もあつという間にごみが増えます。便利な生活は捨てられませんが、海ごみ問題は切実です。瀬戸内海の美しさをみんなで守りましょう。



瀬戸内の海の美しさは当たり前じゃない。



中野 耕治さん

夕風にSUPで漕ぎ出し漂っていると、不意に整ってしまった...そんな体験がきっかけで瀬戸内の魅力にのめり込み「地モノ・本モノ・ガイド付き」というコピーで自己紹介するように。世界的にも唯一無二な瀬戸内の魅力が当たり前ではないことに気づいていただきたいという思いで活動しています。



難しく考えなくてもいいんです。



中村 まなみさん

ごみが落ちてると、なんだか嫌な気持ちになる。だからごみを拾う。最初は環境問題とか海洋プラスチックとか難しく考えなくてもいいんです。子どもと楽しくごみを拾う。意外と子どもは楽しんでくれます。そこから海ごみに興味をもってもらえたら、そんな人がいっぱい増えたら嬉しいなと思います。



おいしい魚を食べるためにも海をきれいに！



西森 夏樹さん

普段は高松市内の海岸や防波堤などでごみを拾っています。また釣りが好きなので、釣り場では落ちているごみを持ち帰り、周りにもアピール。「香川県のおさかなPR大使」として地魚の魅力の紹介もしていますが、それには海の環境が大切。皆さん、きれいな海を守っておいしい魚を食べましょう！



感動をくれる海で、ごみに会いたくない。



廣瀬 早起さん

スキューバダイビングのインストラクターをしながら、海中のごみを拾っています。海に流入するごみの約65%は海底に沈みます。感動を与えてくれる海を守るには、これ以上海ごみを出さないことと、今までに出してしまった海ごみを日々収集することの両方が必要。できることを地道に続けていきます。



とにかくまずは拾ってみませんか？

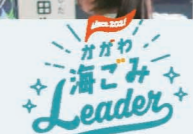


福崎 二郎さん

海ごみの起源は、海で捨てようが、陸で捨てようが100%人間です。せめて、街でも海でもごみを拾ってみませんか？拾うことができれば、できるだけごみを作らないし、ポイ捨てはしなくなると思います。



一人ひとり、今の生活を見直そう。



藤田 糸子さん

瀬戸大橋がかかる前、沙弥島・瀬尾島・樫島などの海水浴や貝ひろいに夢の子も時代。その頃は砂浜に大量のごみが漂着した風景など想像もしていませんでした。香川で環境分析の仕事につき45年あまり。その経験を活かし、子どもたちに海のすばらしさを楽しくわかりやすく伝えていきたいです。

あなたもはじめての一步を踏み出しませんか？ 私たちといっしょに。



自然の中で遊ぶことが、ECOの第一歩。



古谷 幸司さん

小さい頃は、きれいな山、川、海で思いきり遊んでいました。住んでいる街もきれいでありたいと会社の有志等で清掃や植樹に取り組み、ビーチクリーンにも興味を持ちました。自然の中で遊ぶことが、自然を守りたい気持ちをつくります。海や山でもっと遊んで、遊んだあとにごみを持ち帰りましょう。



この現状を子どもたちに伝えたい。



水口 純さん

附属高松小学校で教員として、瀬戸内海海ごみを題材とした授業を行ったことがきっかけで、「子どもたちにこの現状を伝えたい」と思うようになりました。子どもたちが、海ごみの現状を正しく理解し、「自分事」として捉えることができるような授業や取り組みと一緒に考えていきましょう。



仲間とならできることがある。



溝渕 誠さん

きっかけは女木島のビーチクリーンで、きれいになるスッキリ感と漂着物のお宝探しにハマったこと。今では年に数回清掃イベントを主催するようになりました。海が好きな人たちの出会いから気付きを得て、自分が変化する、一人ではできないことが仲間とならできる、そんな面白さを感じています。



海ごみ拾って素晴らしい！



安井 里香さん

私達県民は、世界も注目する瀬戸内海の本物の美しさに気づけていないように思います。世界に誇れる素晴らしい瀬戸内海を守るために、海ごみ拾いに参加してみませんか。一人だけでは難しくても、仲間と一緒に楽しく、継続して活動できると感じます。皆さんも一緒に取り組みませんか？



まずは海でいっしょに楽しみませんか？



山田 富士夫さん

海ごみリーダーの田中さんとDesign The Earthというチームをつくり、定期的にビーチクリーンを開催しています。生き物みんなが住みやすい地球へ、未来をデザインしようとの思いを込めて活動しています。海をきれいにしたい方はもちろん、身体を動かしたいなど理由は何でもOK！お気軽に参加ください。



自分に何ができるかを考えて。



吉岡 純菜さん

きっかけは夫に誘われて行ったビーチクリーン。一見きれいな浜辺にも生活ごみがたくさんあり、分解されないプラスチックが与える悪影響も知りました。海ごみを拾うこと。プラスチック不使用の物を選ぶこと。買い物は投票という言葉もあります。まずは一步踏み出して新しい世界を見てみよう！



いっしょに取り組む仲間を増やしたい。



吉岡 忠助さん

アパレルの素材を提供する事業者として、大量ロット問題やより長く使えるものづくりなどに取り組んでいます。また『ワンハンド瀬戸フレンド』いうプラットフォームを運営し、イベントを定期開催。気づきや学びを家庭や学校や事業に持ち帰ってもらい、一緒に取り組む仲間を増やし続けています。

INFORMATION

かがわ海ごみリーダーとは？

かがわ海ごみリーダーとは香川県知事が委嘱する「香川県海岸漂着物対策活動推進員」の愛称です。県内各地で、海ごみの清掃や調査、学習会などの活動を通して、海を大切にする仲間の輪を広げています。

海ごみはどこから来て、どんな問題があるの？

瀬戸内海の「海ごみ」の多くは、私たちの生活ごみです。

海ごみは、私たち人間の生活や産業活動によって出たごみが、海に流れ込んだものです。特に瀬戸内海海ごみは、外海から流れ込むものは7%しかなく、多くは私たちの生活ごみです。

海ごみは、環境・生物・美観・産業・生活などに様々な影響を及ぼします。

ごみになってからの時間が長いほど、破片化して回収しにくくなるだけでなく、生き物が誤って飲み込みやすくなったり、悪い影響が広がる可能性があります。

そんな海ごみ問題に率先して取り組み、またその活動の輪をかがわ中に広げるかがわ海ごみリーダーたちをご紹介します！



かがわ海ごみリーダー32人からのメッセージ

※かがわ海ごみリーダーとは香川県知事が委嘱する「香川県海岸漂着物対策活動推進員」の愛称です。